

## 管内報道機関との定例懇談会（3月）懇談項目

	項 目	担 当 部	ポ イ ン ト
1	久慈地区被災者相談支援センターの活動状況について	経 営 企 画 部	今月の相談件数（窓口紹介等を除く）は23件で、昨年度同月比67.6%となっています。そのなかで、住宅に関する相談件数が本年1月は9件であったが、2月は14件と増加しています。
2	平成26年度税制改正について（一部抜粋）	県 税 室	平成26年度地方税制改正では、平成26年4月からの消費税率改正に伴い、増税の負担緩和策として、自動車税と自動車取得税について改正しています。
3	高校卒業生向け「一人暮らし食生活 応援パンフレット」の作成について	保 健 福 祉 環 境 部	県立久慈東高等学校及び県立一戸高等学校の生徒さんとの協働により、高校卒業後の健康的な食生活を応援するため、簡単レシピ等を盛り込んだ実用的なパンフレットを作成し、管内の高校3年生に配付しました。
4	平成25年度メタボリックシンドローム1割削減地域運動事業「働く男の 夜の健康教室」の開催について	保 健 福 祉 環 境 部	久慈地域の男性の健康課題である肥満・脳卒中・運動不足等を踏まえ、生活習慣改善に向けた行動変容の動機付けとして、働き盛り男性を対象とした健康管理・食事・運動についての実践教室を開催します。
5	野田漁友会が全国青年・女性漁業者交流大会に出場	水 産 部	県北広域振興局管内の野田漁友会（漁業研究グループ）が全国青年・女性漁業者交流大会に岩手県代表として出場し、マガキシングルシードを用いた養殖試験の成果を発表します。

### 【その他配付資料】

- ・ 月間行事予定表
- ・ ひろの水産会館オープニングセレモニー ほか
- ・ 洋野町東日本大震災復興講演会

懇談項目 1	久慈地区被災者相談支援センターの活動状況について (経営企画部)
--------	-------------------------------------

平成 23 年 7 月 28 日に開設した久慈地区被災者相談支援センターについて、平成 26 年 2 月末日現在の活動状況は次のとおりとなります。

## 1 相談件数について

(平成 26 年 2 月 28 日現在)

相談類型	計	専門家対応			職員・相談員対応		
		計	電話	来所	計	電話	来所
被災者生活再建支援制度	(0) 4	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 4	(0) 3	(0) 1
住宅	(14) 74	(7) 29	(0) 0	(7) 29	(7) 45	(0) 21	(7) 24
税金	(0) 14	(0) 3	(0) 0	(0) 3	(0) 11	(0) 2	(0) 9
相続	(3) 37	(2) 31	(0) 1	(2) 30	(1) 6	(0) 1	(1) 5
負債整理	(0) 15	(0) 13	(0) 0	(0) 13	(0) 2	(0) 0	(0) 2
その他の相談	(6) 133	(4) 81	(0) 4	(4) 77	(2) 52	(0) 15	(2) 37
小計 (A) 相談件数 (窓口紹介を除く)	(23) 277	(13) 157	(0) 5	(13) 152	(10) 120	(0) 42	(10) 78
窓口紹介等 (B) 《センター内、市役所等》	(188) 2,509	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(188) 2,509	(4) 18	(184) 2,491
(2/1～2/28) 合計 (A+B) 4/1～2/28	(211) 2,786	(13) 157	(0) 5	(13) 152	(198) 2,629	(4) 60	(194) 2,569
H24 相談件数 (A' ) (2/1～2/28) 4/1～2/28	(34) 369	(22) 242	(1) 7	(21) 235	(12) 127	(6) 37	(6) 90
前年同期比 (A) / (A' ) (2/1～2/28) 4/1～2/28	(67.6) 75.1	(59.1) 64.9	— —	— —	(83.3) 94.5	— —	— —

## 【相談傾向】

※ 今月の相談件数（窓口紹介等を除く）は 23 件で、昨年度同月比 67.6%となっている。そのなかで、住宅に関する相談件数が、本年 1 月は 9 件であったが、2 月は 14 件と増加している。

※ 専門家別の相談では、建築士（4件）、弁護士（3件）、司法書士・土地家屋調査士・ファイナンシャルプランナー（各2件）となっている。

## 2 平成 26 年 3 月の活動計画について

### (1) 久慈地区被災者相談支援センターの運営（平日 9:00～17:00）

【3月の専門家派遣（久慈地区合同庁舎分）】

弁護士（3日・17日・24日・31日）、司法書士（4日・25日）、土地家屋調査士（27日）  
ファイナンシャルプランナー（7日）

### (2) 出張相談

#### ① 専門家による出張相談（相談員も同行）

【弁護士に対する相談】

	洋野町	野田村
日時	3月10日（月） 13:30～15:30	3月17日（月） 13:30～15:30
場所	洋野町民文化会館	野田村総合センター

【司法書士・ファイナンシャルプランナー（FP）に対する相談】

専門家名	日時	場所	時間
司法書士	3月18日（火）	野田村役場	10:00～15:00
FP（「我が家の復興計画 づくり個別相談会」）	3月28日（金）	野田村役場	

#### ② 専門家合同相談会

相談者のさまざまな相談内容にワンストップで対応するため、各分野の専門家が一堂に会する合同相談会を開催します。

- ・ 日時：3月13日（木）14:00～19:00
- ・ 場所：野田村役場
- ・ 参加予定専門家：弁護士、司法書士、建築士、土地家屋調査士、行政書士  
ファイナンシャルプランナー

#### ③ 相談員による出張相談

毎週水曜日、久慈地域こころのケアセンター（H24.3.28開設）が野田村で開催するこころの健康相談室に併せて相談員が出張相談を行い、健康相談以外の総合相談に対応します。

### (3) 第2回住宅再建支援部会の開催

今後増加すると見込まれる被災者の住宅再建に関する支援のニーズに、より効率的かつ効果的に対応することを目的に、久慈地区被災者相談支援連絡会に「住宅再建支援部会」を設置し、応急仮設住宅から恒久住宅への移行に伴い、被災者が抱える課題とその対策に関する連絡調整を行っていきます。

日時： 3月17日（月） 13：30～15：00

場所：久慈地区合同庁舎6階 第4会議室

構成員：久慈市、洋野町、野田村、久慈市社会福祉協議会、洋野町社会福祉協議会、野田村社会福祉協議会、NPO サロン「たぐきり」、久慈地域こころのケアセンター、県北広域振興局（保健福祉環境部、土木部、経営企画部）

**【参考】 久慈地域こころのケアセンターの活動状況**

◎ 訪問先別相談件数（延数）（暫定値）

訪問先	件数	割合
こころの健康相談室	(55)	(39.9%)
	627	43.5%
仮設住宅等の訪問	(15)	(10.9%)
	351	24.4%
上記以外（役場内等）	(68)	(49.2%)
	463	32.1%
(1/1～1/31)	(138)	
合計 4/1～1/31	1,441	

相談者の主訴としては、身体の不調、不眠、抑うつが多い。

※ 震災でストレスを受けた被災者の心のケアを行うため、県から委託を受けた岩手医科大学が沿岸4地域（久慈・宮古・釜石・大船渡）に、平成24年3月28日に「地域こころのケアセンター」を開設。久慈地域こころのケアセンターは、野田村で開催している「こころの健康相談室」を中心に活動中。

担当：経営企画部復興推進課 平井 省三  
電話：0194-53-4981 内線 315

懇談項目 2	平成 26 年度税制改正について (一部抜粋)	(経営企画部 県税室)
--------	-------------------------	-------------

平成 26 年度地方税制改正では、平成 26 年 4 月からの消費税率改正に伴い、増税の負担緩和策を講じ、自動車税と自動車取得税については次のとおり改正としていますので、お知らせします。

## 1 自動車税

○自動車税における「グリーン化特例」について、次のとおりとし 2 年間延長します。

### 【軽 課】

対象車	内 容
電気自動車、プラグインハイブリッド自動車、天然ガス車、平成 27 年度燃費基準+20%達成 (平成 32 年度燃費基準達成) (クリーンディーゼル車を新たに対象に追加)	<b>税率を概ね 75%軽減</b>
平成 27 年度燃費基準+10%達成 ((ア) の適用を受ける自動車を除く)	<b>税率を概ね 50%軽減</b>
平成 27 年度燃費基準達成	<b>廃止</b>

(注) 平成 26 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までの間に新車新規登録された自動車の登録の翌年度の税率についてのみ適用します。

### 【重 課】

対象車	内 容
新車新規登録から <b>11 年</b> を超えているディーゼル車	<b>税率より概ね 15%重課</b> 例 39,500 円 → 45,400 円
新車新規登録から <b>13 年</b> を超えているガソリン車(又は LPG 車)	

(注) 平成 26 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までの間に重課対象となる自動車に対し、平成 27 年度から適用します。

## 2 自動車取得税

○自動車取得税の税率が引下げられます。

区 分	現行	平成 26 年 4 月～
自家用自動車 (軽自動車を除く)	5%	<b>3%</b>
営業用自動車・軽自動車	3%	<b>2%</b>

■いわゆる「エコカー減税」について、環境性能に優れた自動車の軽減割合を拡充します。

例：乗用車		現 行	H26.4～H27.3
		対象車	内 容
		電気自動車	<b>非課税</b>
		H27 年度燃費基準+20%達成	
		H27 年度燃費基準+10%達成	
		H27 年度燃費基準	<b>75%軽減</b>
			<b>50%軽減</b>
			<b>80%軽減</b>
			<b>60%軽減</b>

■自動車取得税は消費税 10%への引上げ時に廃止となる予定です。

懇談項目 3	高校卒業生向け 「一人暮らし食生活 応援パンフレット」の作成について (保健福祉環境部)
--------	--

このたび、県立久慈東高等学校及び県立一戸高等学校の生徒さんとの協働により、高校卒業後の健康的な食生活を応援するため、自炊に必要な調理器具、簡単レシピ等を盛り込んだ実用的なパンフレットを作成し、久慈及び二戸保健所管内の高校3年生に配付しましたので、ご紹介します。

## 【パンフレット概要】

パンフレット名： 「新生活 新食生活」

仕様： A5版、12ページ(表紙含む)、オールカラー

作成部数： 2,000部

配付対象： 久慈保健所及び二戸保健所管内の高校3年生

作成： 県北広域振興局保健福祉環境部（岩手県久慈保健所・岩手県二戸保健所）

協力： 岩手県立久慈東高等学校、岩手県立一戸高等学校

★ 企画・先輩へのインタビュー・レシピ作成・調理・イラスト等、パンフレット作成のほぼ全面に参画いただきました。

内容： ①一人暮らし先輩の食生活大公開！（先輩へのインタビュー結果より）  
②一人暮らしって、どれくらいお金がかかるの？  
③まずはカタチから！基本の調理器具&調味料  
④これだけは食べたい！週末お買い物リスト  
⑤フライパン&鍋一つでできる簡単激うまレシピ♪  
⑥新鮮野菜を食べ尽くせ！  
⑦先輩から君たちへ 食生活応援メッセージ ほか

久慈保健所では、平成23年度から、自己健康管理ができる大人になることを目指し、高校生による高校生のための食生活改善パンフレットの作成に取り組んできました。

今回は集大成となる3年目であることから、完全保存版として、卒業前の高校生に継続して配付・活用いただける実用的な内容に仕上げました。

担当：保健福祉環境部保健課 阿部 裕子  
電話：0194-53-4987

懇談項目 4	平成 25 年度メタボリックシンドローム 1 割削減地域運動事業 <b>「働く男の 夜の健康教室」</b> の開催について (保健福祉環境部)
--------	---

このたび、久慈地域の男性の健康課題である肥満・脳卒中・運動不足等を踏まえ、生活習慣改善に向けた行動変容の動機付けとしていただくため、働き盛り男性を対象とした健康管理・食事・運動についての実践教室を開催します。

**【研修会概要】**

日時：平成 26 年 3 月 12 日 (水) 18:00~20:00

場所：久慈地区合同庁舎 2 階 栄養実習室

対象：管内の働き盛り男性 30 名程度

内容：18:00~開会

講話「**働く男の健康管理術**」

講師：久慈医師会 会長 竹下敏光 先生

18:30~調理実習「**S-1g グランプリメニューで男を磨こう!**」

講師：食生活改善推進員・久慈保健所栄養士

19:40~体操実技「**疲れをほぐす 男のリラックス体操**」

講師：久慈市民体育館 健康運動指導士 日當 誠 氏

20:00 閉会

※ 当日は、S-1g 大会(減塩レシピコンテスト)でグランプリを受賞した、「久慈地域 減塩★アマノミクス」定食を参加者の皆さんで実際に調理実習します。


担当：保健福祉環境部保健課 阿部 裕子  
電話：0194-53-4987

# 夜の働く男の健康教室

開催日時 平成26年3月12日(水)  
夕方6時~8時

会場 久慈地区合同庁舎 2階

対象 働き盛りの男性 30名

- 内容
- 働く男の<sup>健康</sup>管理術 
  - <sup>あの</sup>S-<sup>Xニユ-</sup>ケランブルで男を磨こう!
  - 疲れをほぐす 男のリラックス体操

調理実習  
エプロン  
持参

申し込み お電話または裏面FAXにて  
3月7日(金)までにお申し込み  
ください。



久慈保健所 保健課  
0194-53-4987(内線246)



懇談項目 5	野田漁友会が全国青年・女性漁業者交流大会に出場  (水産部)
--------	--------------------------------------

県北広域振興局管内の野田漁友会（漁業研究グループ）が全国青年・女性漁業者交流大会に岩手県代表として出場し、マガキシングルシードを用いた養殖試験の成果を発表します。

#### 1 日時

平成26年3月4日（火） 13時00分～17時00分 ※分科会の時間

#### 2 場所

グランドアーク半蔵門（東京都千代田区）

#### 3 内容

<発表タイトル・発表者>

震災復興に向けた新規養殖試験～マガキシングルシード養殖～

の だ む ら ぎ よ ぎ よ う き ょ う ど う く み あ い      の   だ り よ う ゆ う か い      と   だ て な お き  
野田村漁業協同組合   野田漁友会   外館尚紀

<概要>

東日本大震災津波により漁船や養殖施設に壊滅的な被害があったものの、北海道厚岸町から復興支援としてマガキシングルシード（種苗）の供給を受け、ホタテ養殖資材を活用して新規養殖試験に取り組みその成果を発表するもの。

また、発表の中でこれまでの全国からの復旧支援に対して感謝の気持ちを伝える。

#### 4 その他

- ・全国青年・女性漁業者交流大会は、全国の青年・女性漁業者が日頃の研究・実践活動の成果を発表するとともに、参加者間の交流により知識や情報の共有、水産業の発展と活性化を目的として毎年開催されており、今年度で19回目となる。
- ・岩手県から例年2題（青年・女性）発表していたが、震災により中断、今回の発表は震災後初の発表となる。
- ・成果発表は、5つの部門（分科会）に分かれて行われ、野田漁友会は「漁業経営改善部門」の5番目で発表（7課題中）。翌日（5日）に講評が行われ、各分科会ごとに大臣賞、水産庁長官賞などが表彰される。

担当：水産部水産振興課 林崎孝志

電話：0194-53-4985 内線 365